

令和7年度 長岡商工会議所 会員アンケート調査

会員サービスの魅力向上を図ることを目的に、「会員ニーズ」、「SDGs」、「デジタル化・DX」についてアンケート調査を実施いたします。つきましては、下記設問にご回答をお願いします。



1. 回答方法 いずれかの方法にて、ご回答・ご返送ください。

(1) インターネットにて回答 (Google フォーム)

※集計作業の効率化のため、可能な方は
Google フォームにてご回答願います。

- ① QRコードからアクセス
- ② 6/18(水)に同調査をメール送信します
- ③ 当所ホームページにアクセス

(2) 本調査票を記入し、返信用封筒にて事業所調査と一緒に事務局に送付。

2. 回答期限 7月8日(火)

3. 結果報告 集計結果は9/1以降にホームページにて掲載させていただきます。

調査票

事業所名	※事業所名は非公表です				
従業員数	①0人(代表者のみ) ②5人以下 ③6~20人 ④21~50人 ⑤51~100人 ⑥101~300人 ⑦301人以上				
業 種	①製造業 ②建設業 ③運輸業 ④卸売業 ⑤小売業 ⑥金融・保険業 ⑦不動産業 ⑧宿泊業 ⑨飲食業 ⑩情報・通信業 ⑪サービス業 ⑫その他				

調査① 会員ニーズ

1. 商工会議所の事業活動への認知と期待について

区分	事業	①②③のいずれかに○を付けてください			該当する事業 全てに○ ④興味がある ・期待する
		①利用した ことがある	②知っているが 利用したことは無い	③事業を 知らない	
要 望 活 動	国・県・市への要望活動・政策提言				
経 営 相 談	融資・資金繰りに関する相談				
	補助金申請の相談				
	専門家相談(税務、法律、労務など)				
ビジネス支援	ポッキリパスポート(販売促進事業)				
	展示会・商談会への支援				
雇用・人材育成	就職説明会など人材確保支援				
	セミナー・講演会				
交 流	交流事業(新年会、会員交流大会、ブロック交流会など)				
	テーマ別 交流サロン				
	視察会・見学会				
	会員親善ゴルフ大会				
	部会事業(会議、視察、交流会)				
会員サービス	永年勤続従業員表彰				
	会報チラシ同封サービス「情報便」				
	会議所カレンダーのお届け				
地 域 振 興	長岡まつり平和祭				

2. 今後の経営で特に重視すること【複数選択可】

- ①人材の強化（採用・育成・多様性） ②新規取引先の開拓 ③新商品・新サービス・新事業の開発
④収益性向上 ⑤デジタル技術の活用・戦略的投資 ⑥少人化経営（生産性向上・省力化）
⑦物流の変化 ⑧働きがい・従業員満足度・エンゲージメントの向上 ⑨健康経営 ⑩事業承継
⑪SDGsの取り組み推進 ⑫環境問題への配慮（GX、省エネ、温室効果ガスの排出規制など）

3. 商工会議所で取り組んで欲しい事業や分野や、その他自由意見をお書きください。

調査② SDGs

1. 貴社はSDGsについて関心はどのくらいありますか【該当1つを回答】

- ①非常に関心がある ②やや関心がある ③あまり関心がない ④全く関心がない
⑤わからない ⑥その他（ ）

2. 貴社におけるSDGsの認知度・対応状況はどの段階ですか【該当1つを回答】

- ①SDGsをすでに実施している（企業活動をSDGsと関連付けている） → 問3へ
②SDGsについて、具体的な検討を進めている → 問3へ
③SDGsについて、具体的な検討に至っていない → 問4へ
④SDGsという言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない → 問4へ
⑤SDGsについて、全く知らない（本調査で初めて認識した） → 問4へ
⑥その他（具体的に： ） → 問4へ

3. （問2で①②を選んだ方）

貴社がSDGsに取り組むまたは検討する目的【該当3つまで回答】

- ①企業としての責任を果たすため ②企業の持続的な発展・存続のため
③企業イメージの向上を図るため ④売上高・利益の増加を図るため
⑤取引先の新規開拓のため ⑥従業員のモチベーション向上のため
⑦取引先などから要請があったため ⑧新事業や新製(商)品の開発を促進するため
⑨人材の採用・確保ため ⑩取引先などとの連携を強化するため
⑪その他（ ）

4. （問2で③④⑤⑥を回答いただいた方）

貴社がSDGsに取り組むうえでの課題や取り組まない理由【該当3つまで回答】

- ①社内のSDGsへの理解が十分でない ②SDGsに対する社会的な認知度が十分でない
③取り組む人員や時間が不足している ④取り組む意義やメリットがわかりづらい
⑤SDGsに関する知識や取り組むノウハウが不足している
⑥先行事例、成功事例などの推進例がない ⑦取り組みの成果を測定する基準がわからない
⑧取り組むための資金が十分でない ⑨相談できる場所がわからない
⑩特に課題はない ⑪その他（ ）

5. 貴社がSDGsに取り組むうえで必要・有効だと思う支援策【該当3つまで回答】

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| ①理解促進のための情報提供（セミナー・チラシなど） | ②専門家による個別支援 |
| ③取り組むための補助金・助成金制度 | ④取り組んでいる企業のPR・情報発信支援 |
| ⑤取り組んでいる企業を優遇した融資制度 | ⑥SDGsをテーマにしたビジネスマッチング |
| ⑦取り組んでいる企業への自治体等の認証制度 | ⑧特に必要・有効な支援策はない |
| ⑨その他（ | ） |

6. SDGsが定める17分野のゴールについて、具体的な取組例を参考にしながら、貴社で行っている同一または類似の取組み全てを☑してください。

（昨年調査と同様に、チェックいただいた取組みを、当所HPへ掲載させていただきます。）

No.	分野のロゴ・内容	☑	具体的な取組例
1	 貧困撲滅	☐	使用済切手の寄付、休憩室に設置の自動販売機の売上の一部寄付 評価に応じた適正な賃金の支払いなど
2	 飢餓撲滅	☐	近隣の子ども食堂への寄付、懇親会等での食べ残し等の禁止 災害時に周辺住民に配布できる災害用備蓄の確保など
3	 健康と福祉の提供	☐	定期的な健康診断の実施、献血への協力、従業員の予防接種費用の補助、禁煙外来の受診費用の補助など
4	 質の高い教育の提供	☐	資格取得奨励金制度の導入、社内研修制度の整備 eラーニングによる研修プログラムの提供強化など
5	 ジェンダーフリー	☐	男女を問わない育児休暇・介護休暇制度の整備 女性社員（管理職・役員）の増加、短時間勤務制度の導入など
6	 安全な水と衛生確保	☐	最新の水質浄化設備等の導入や排水の定期的な水質検査の実施 環境への影響を抑えた溶剤・洗浄剤等の使用推進など
7	 エネルギーの有効活用	☐	エコバックの利用推奨、プラスチックハンガーの回収 古着の回収・リサイクル、社屋でのLED照明の設置など
8	 働きがいと経済成長実現	☐	ノー残業日の設定、残業時間の適正管理、定年後の再雇用制度の整備、従業員の意見を取り入れた職場作りなど
9	 産業と技術革新の基盤作り	☐	RPA(定型作業を自動化・代行するツール)導入による事務作業の効率化、AIを活用して配送ルートを最適化しCO2排出量を削減など
10	 人や国の不平等撲滅	☐	障がい者雇用の促進、外国人技能実習生等の受入 難民や災害被災者への古着等の寄付など
11	 住み続けられるまちづくり	☐	耐震構造で、非常用電源装置等を有する災害に強い社屋を建設 BCPによる災害発生時の早期復旧を準備など
12	 つくる責任・つかう責任	☐	産業廃棄物排出量について、毎年の削減目標を設定 森林育成活動を組み入れた環境教育を社員研修として実施など
13	 気候変動対策	☐	ISO14000シリーズに則った環境経営を実践、エコアクション21の認証取得による環境マネジメントを実践など
14	 海の豊かさ	☐	河川・海岸等のクリーン作戦に参加、プラスチックの使用量削減
15	 陸の豊かさ	☐	道路や公園等の清掃活動に参加、森林の植林活動等を実施
16	 平和と公正	☐	コンプライアンス委員会を設置、国際人道支援団体に寄付
17	 パートナリシップで目標達成	☐	小学校の総合学習の受入(職場見学等)、インターンシップの実施 地域スポーツイベントに協賛

7. 貴社で取り組んでいるSDGsの具体的な内容や課題、効果などをお聞かせください。

8. 当所ではSDGsに関する初歩的な疑問から具体的なアドバイスまで、専門家の派遣を行っております。希望の方は右に☑してください。→ ☐

調査③ デジタル化・DX

1. 貴社におけるデジタル化・DXへの対応状況はどの段階ですか【該当1つを回答】

☐ 段階1「アナログ」段階

紙や電話・口頭による業務が中心。デジタル化に未着手の状態

例)FAX や電話のみの注文対応、口頭による指示

☐ 段階2「電子化」段階

ITツールを使用した業務環境に移行。連絡手段や資料などを電子化している状態

例)紙書類の電子化、電子メールの導入、オンライン会議ツールの導入

☐ 段階3「デジタル化」段階

デジタルツールを活用し、生産性向上や業務効率化、データ活用に取り組んでいる状態

例)在庫システム導入、IoT で工程を自動化、勤怠システム導入、収集データを分析・活用

☐ 段階4「DX(デジタルトランスフォーメーション)」段階

デジタル技術を活かして、ビジネスモデルや業務プロセス変革、競争力強化に取り組む状態

例)AI 導入・ビッグデータを活用した生産工程の全自動化、
顧客・市場データ分析を通じた販路拡大、新たな製品・サービスの開発

2. 取り組むまたは検討する目的【該当3つまで回答】

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| ①業務の自動化、効率化（少人化対応） | ②コスト削減、生産性の向上 |
| ③既存製品・サービスの向上 | ④データの一元化、データに基づく意思決定 |
| ⑤新規顧客の開拓 | ⑥企業文化や組織マインドの変革、組織力の向上 |
| ⑦顧客接点の強化 | ⑧ビジネスモデルの変革、営業・マーケティングの効率化 |
| ⑨新たな商品・サービスの開発 | ⑩働き方改革、多様な働き方の実現 |
| ⑪その他（ | ） |

3. 取り組むうえでの課題または取り組まない理由【該当3つまで回答】

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ①取り組みを進める人材がいない | ②取り組むための資金が不足している |
| ③知識・情報不足 | ④取り組む必要性を感じない |
| ⑤何から始めるのか、進め方が分からない | ⑥セキュリティ上の不安 |
| ⑦社内の雰囲気抵抗感がある | ⑧特に課題はない |
| ⑨その他（ | ） |

4. デジタル技術を導入している（したい）業務【各項目該当1つまで回答】

区分	項目	～R6.3月までに導入済み	R6.4月以降に導入済み	今後導入したい
(1) 業務効率化・システム導入	①生産・在庫管理			
	②受発注管理（販売管理）			
	③会計・経理			
	④給与計算			
	⑤勤怠管理			
	⑥労務管理			
	⑦その他（ ）			
	⑧その他（ ）			
(2) 電子化・ペーパーレス化	①書類			
	②議事録			
	③会議資料			
	④カルテ、日報			
	⑤稟議（ワークフロー）			
	⑥帳票書類（請求書等）			
	⑦契約書			
	⑧カタログ			
	⑨その他（ ）			
	⑩その他（ ）			
(3) コミュニケーションツール	①スケジュール			
	②社内メール			
	③掲示板			
	④チャット			
	⑤安否確認			
	⑥タスク、TODO管理			
	⑦その他（ ）			
	⑧その他（ ）			
(4) 上記以外 ※主な3つまで 例) キャッシュレス決済、 スマホ注文、受付システム、RPA	①			
	②			
	③			

5. 生成AIをどんな業務に活用していますか【複数選択可】

①企画書・メール等の文書作成 ②プレゼンテーション資料作成 ③議事録の作成 ④データの集計・分析 ⑤アイデア・戦略の創出 ⑥プログラミングのコード生成 ⑦画像・音声・動画の作成 ⑧顧客対応の自動化 ⑨調べもの・検索 ⑩チャットボット等による社内知見の検索・業務支援 ⑪使用していない ⑫その他（ ）
活用している生成AI → （複数記入可）

6. 貴社がデジタル化・DXに関して商工会議所に求める支援策【該当3つまで回答】

①理解促進のための情報提供（セミナーなど） ②デジタル化・DXへ向けた個別支援 ③取り組むための補助金・助成金紹介、支援 ④企業の取り組み事例の紹介 ⑤取り組んでいる企業への自治体等の認証制度 ⑥同様の取り組みを行う事業者との連携構築 ⑦その他（ ）

7. 当所では昨年4月にデジタル化推進グループを設置し、デジタル化に関する相談に対応しております。「うちの会社で何ができるのか話を聞いてみたい」、「ムダを感じている業務がある」、「業務を効率化・省力化したい」など、具体的な相談でなくてもOKです。当所職員が一度お話しを伺いにご訪問しますのでお気軽にどうぞ。

相談やアドバイスを希望される方は☑してください。→ ☐

特別調査：企業活動における『カスハラ』について

カスハラ（カスタマーハラスメント）の定義

※以下の3つの要素を満たすもの

- (1)顧客や取引先、施設利用者、そのほかの利害関係者が行うもので、
- (2)社会通念上相当な範囲を超えた言動であり、
- (3)労働者の就業環境が害されるもの

1. 貴社もしくは従業員がカスタマや不当な要求等を受けたことがありますか

- ①ある ②ない（問4）

2. (問1で①を選んだ方) それはどんな内容ですか。【複数選択可】

- ①大きな声で、口調が攻撃的・威圧的だった
②一方的に話し続けられた
③自社従業員の人格否定があった
④不当な苦情・誹謗・中傷の投稿やほのめかし（ホームページ、SNS、マスコミ）
⑤殴る、たたく、物に当たる等の暴力行為
⑥過度に謝罪を要求された
⑦正当な理由がない弁償や金品の要求
⑧長時間（長期間）にわたって対応を余儀なくされた
⑨その他（

3. (問1で①を選んだ方)貴社においてカスハラは増えていると感じますか。【該当1つを回答】

- ①増えている ②やや増えている ③どちらでもない ④やや減っている ⑤減っている

4. 会社でカスハラ対策を行っていますか。【該当1つを回答】

- ①行っている ②検討中 ③必要性を感じているが行っていない ④行っていない

5. (問4で①②を選んだ方) どのような対策ですか【複数選択可】

- ①カスハラに対する基本方針の策定と公表
- ②カスハラに対する従業員向けの研修
- ③カスハラへの対応ルールやマニュアル整備
- ④従業員向けの相談窓口を設置
- ⑤カスハラ対応部署を設置
- ⑥録音・録画機器を設置
- ⑦カスハラ防止等の啓発ポスターを掲示
- ⑧その他（

ご協力ありがとうございました。